

# 報告事項 3 2023年度事業計画案

## ■2023年度事業計画

### I. 事業方針

当推進委員会では、2022年3月に策定した「2025年日本国際博覧会大阪パビリオン出展基本計画」（以下「基本計画」という。）をより具体化する取り組みを進めている。

2022年度は基本計画に基づき、建築、展示、行催事、運営とこれらにかかる財源確保、レガシーの利活用などについて検討を進めている。また、パビリオンの建築、展示、運営、資金管理等の実行業務を担当するために2022年7月に設立した「一般社団法人2025年日本国際博覧会大阪パビリオン」と連携し、パビリオン出展に向けたより具体的な計画の策定、進捗管理を行っている。

2023年度は、引き続き基本計画策定後の進捗管理を行い、円滑なパビリオン出展を推進する。

### II. 基本計画に基づく検討

#### 1. 基本計画の実現にむけた全体の企画・進捗管理

出展参加テーマである「REBORN」の具体化とともに、万博で実現をめざす「SDGs」の目標達成を先導するという趣旨を踏まえながら、テーマ展開や事業推進の方向性、パビリオンのゾーニングやバーチャルも含めたコンテンツの検討などについての企画を行い、全体スケジュールを管理する。

## 2. 出展準備の総合調整

### ① 展示、建築、行・催事、運営

一般社団法人2025年日本国際博覧会大阪パビリオンと連携し、円滑な業務実施のために適切な進捗管理を行う。

### ② 商業活動

物販、飲食、その他サービスの提供等を含めた商業活動実施計画の策定に取り組む。

### ③ 広報

広報に係る全体の調整等を行う。

### ④ 財務

各事業の進捗を踏まえ、必要に応じ財務計画の見直しを含めた調整を行うとともに、引き続き協賛・寄附の獲得に努める。

### ⑤ レガシー

ハードレガシー及びソフトレガシーについて、具体的な事業内容等の検討を進めていく。